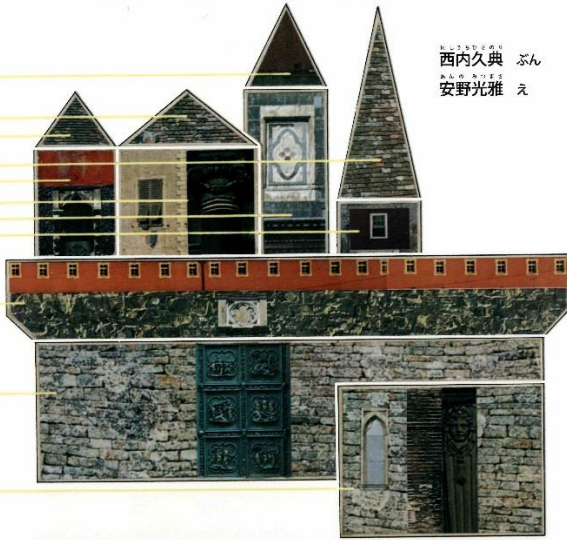


かずくらべ



対象年齢

2、3歳

～7、8歳

「数」「数量」を題材とした絵本です。「数」「数量」はお子さまの発達においてはとても重要なことです。多くの場合、「数字が読めるか」「数が数えられるか」ということが注目されがちですが、厳密に言えば、「3つがどれくらいの量なのか」「5つはこのおもちゃが何個なのか」という「量」の概念を理解することも、同じように大切なこととなります。

お子さまにとって良い所はこんなところです。

- 「数量」「数」という概念を最初にわかりやすく教わりやすい内容になっている。
- 「数量」のイメージがしやすい内容であるため、理解が進みやすい。

「指をさして数える」「声に出して数える」「〇〇個がどれくらいの量なのか分かる」など、「数」「数量」にまつわることは、生活の中での実際に体験することが大切です。目の前におもちゃなど、実際に物をおいて数えることが「イメージ」につながるため、理解が進みます。この絵本を読みながら、お風呂場や食事のとき、お遊びのときに「数」に触れてみてください。

税込 972円

25.7 x 23.2 x 0.7 cm

福音館書店

